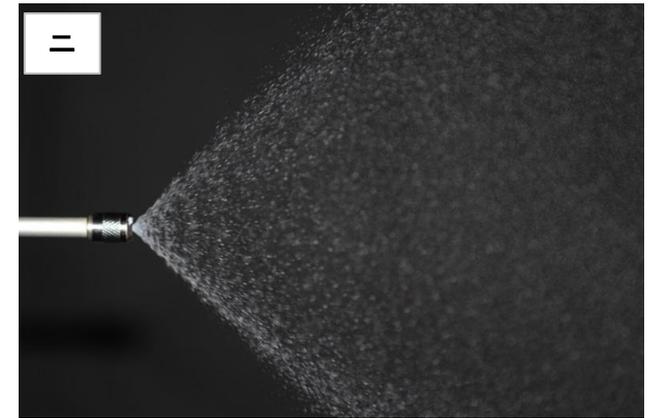
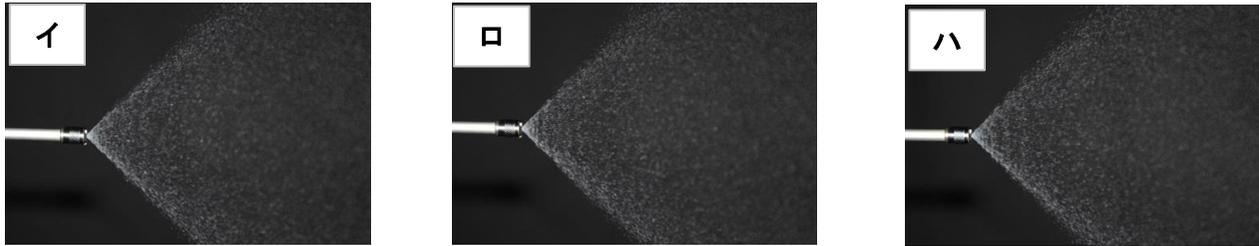




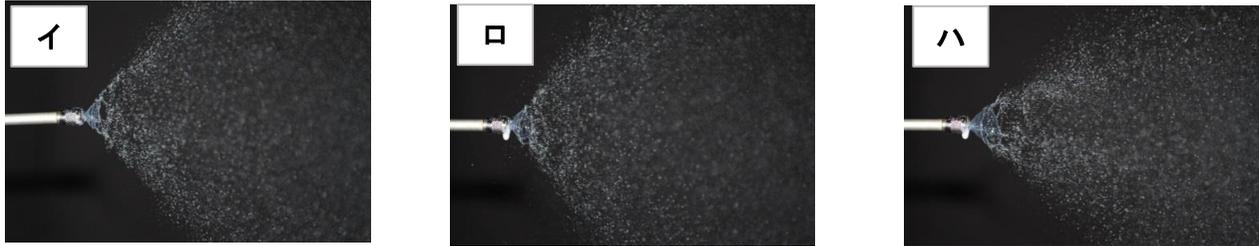
蓄圧スプレー使用による撥水剤の噴霧性についての検討

〔目的〕 蓄圧スプレーを用いて撥水剤3種のスプレー吐出状態 スプレー均一性などを調べて評価する。
※注・吐出時間:イ⇒ロ⇒ハ⇒ニの経過時間:1~2分 いずれもノズル先端部分及びパスラインの洗浄後撮影開始。

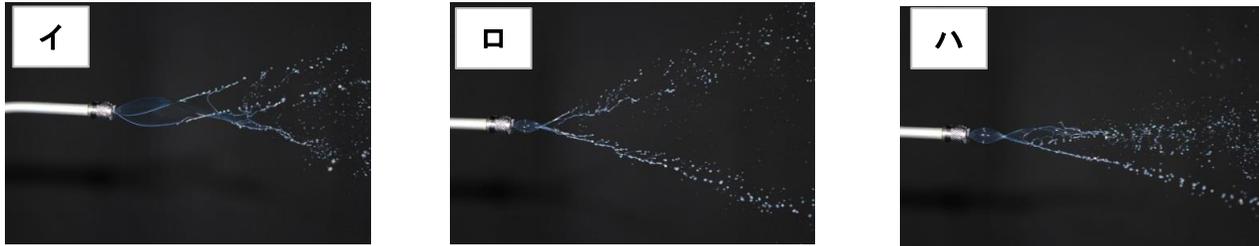
天使の床下地 撥水君・ジュニア



撥水剤A (市場流通品 建材用途)



撥水剤B (市場流通品 建材用途)



〔結論〕 撥水君・ジュニアは吐出角及び吐出均一性が持続するが、比較対照品の撥水剤A・Bは持続しにくく吐出開始後すぐに目詰まり等が原因で吐出角が小さくなり、吐出均一性に欠ける。(画像参照)
これは撥水君・ジュニアが浸透性能を高めた性質を持つ事に由来し、木材の様な吸湿性のある物への塗布に適し、加えて接着剤の性能に影響を及ぼさない性質の所以でもある。
撥水くんJr.は蓄圧器噴霧による床下地合板への塗布に適す。
反面 撥水剤A・Bは蓄圧器噴霧による塗布には適さないと考えられる。

撮影諸条件
・露出時間:1/250秒 ・露出補正:無 ・絞り値:f/2.8 ・ISO感度:100
場所: 水上金属㈱実験室 室温:22℃ 湿度:60%